

社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団 行動計画

女性職員が多い職場環境ではあるが、女性が管理職として活躍でき、男女分け隔てなく、
継続就業できる職場環境をつくるため、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間：2020年4月1日 ～ 2025年3月31日

2. 目標と取組内容・実施時期

目標1：管理職（課長以上）に占める女性の割合を40%以上に引き上げる

〈取組内容〉

- 2020年 4月～ 女性が活躍できる職場であること、魅力を積極的に周知・広報します
(法人パンフレット、採用活動、法人ホームページ等にて)
- 2021年 4月～ 各施設での面談において、女性の働き方のニーズの把握に努める

目標2：非常勤職員→正職員への転換を毎年15人以上を目指す

〈取組内容〉

- 2020年 4月～ 働き方コース選択・転換制度の周知を深め、職業生活と家庭生活の両立を
目指した働き方を広める
- 2020年 10月～ 来年度の更新に向け、正職員への登用を希望する非常勤職員を募集し、
面接の機会を設ける

女性活躍推進法に関する情報公開

【採用した労働者に占める女性労働者の割合】

正職員 69% 非常勤職員 64%

【平均継続勤務年数の男女差】 ※雇用が5年を超える者

正職員 男性 14.9年 女性 14.9年

非常勤職員 男性 9.0年 女性 9.1年

【労働者の1月当たりの平均残業時間数】

正職員 3.7時間

【管理職に占める女性労働者の割合】 ※課長以上

27.5%